

# ラテンアメリカの土地制度とアグリビジネス

調査研究報告書

北野 浩一 編

2013年3月

独立行政法人日本貿易振興機構  
アジア経済研究所

調査研究報告書

地域研究センター 2012-C-08

ラテンアメリカの現代アグリビジネスと土地制度研究会

## はじめに

本調査研究報告書は、アジア経済研究所において2012年度から2年間の研究期間で実施されている「ラテンアメリカの現代アグリビジネスと土地制度」研究会の1年目の報告書である。この研究会では、ラテンアメリカ各国の土地制度が、アグリビジネスの産業構造にどのような影響を与えているかという問題意識のもとに研究枠組みを設定し、世界的にも有力なアグリビジネス企業の拠点となっているブラジル、メキシコ、チリ、コロンビアをとりあげて事例研究を行った。

ラテンアメリカにおけるアグリビジネスの果たす役割は、近年拡大している。新興国の台頭などによる世界的な資源獲得競争の激化の中で、比較的資源に恵まれたラテンアメリカからの農産品輸出は増加している。アグリビジネス企業とは、農業関連分野に従事する企業を指すが、輸出農産品の分野で、技術の高度化によるサプライチェーン全体での調整の必要性が増し、また製品トレーサビリティが重視されてきていることから、今後もますます増大していくものと考えられる。

アグリビジネス企業が供給する農産品は世界規模での画一化の傾向がみられるが、原料生産においては、各国や各地域で多様な形態をとる。これは、土地資源の利用が不可欠である限り、土地所有制度を前提として生産システムを構築せざるを得ないためである。具体的には、自社所有農園での近代的な大規模一貫生産から、契約による小規模生産者への生産委託、あるいは共同組合による生産請負など様々である。

本研究会ではラテンアメリカにおけるアグリビジネスの産業構造を規定する要因として、土地所有権を中心とする制度の役割を検討することを目的とする。具体的には、歴史的に形成されてきた土地所有制度が、現代アグリビジネス企業の所有構造、あるいは垂直的統合や契約生産といった生産主体間の関係にどのような違いを生み出しているのかについて、各国の事例をもとに分析を行う。2年研究会の1年目となる今年度は、アグリビジネスに関する先行研究をサーベイするとともに、各国の土地制度を歴史的に掘り下げ、制度の形成過程やその地域的特長について史料や農業センサスなど統計データをもとに解析した。

研究会では、執筆者である委員のほかにもオブザーバーとして重富真一氏（地域研究センター次長）、岡本郁子氏（東南アジアⅡ研究グループ主任調査員）、寶劔久俊氏（ミクロ経済分析研究グループ研究員）、山田七絵氏（環境・資源研究グループ研究員）、佐藤千鶴子氏（現海外派遣員）にも参加していただいた。特に重富真一氏には、研究会で講師としてお話いただくなど、貴重な示唆を得た。また外部から、講師として松原豊彦先生（同志社大学教授）にもご報告いただいた。記して謝意を申し上げたい。

この調査研究報告書は中間報告的性格を持つものである。翌2013年度には、今年度の

土地制度に関する研究を踏まえ、現地調査に基づいてアグリビジネス企業の実態面を中心に、土地制度とアグリビジネスの産業構造との関係について研究を掘り下げたいと考えている。

2013年3月

编者

## 目 次

- 第 1 章 ラテンアメリカのアグリビジネスにおける土地制度と企業システム  
北野 浩一…… 1
- 第 2 章 メキシコにおける農地所有制度の変遷  
谷 洋之…… 13
- 第 3 章 コロンビアの土地所有に関する制度の変遷と農民が土地を所有する意味  
千代 雄一…… 31
- 第 4 章 ブラジルの土地所有構造と土地制度家族農業支援と外国による農地買占めの現状  
佐野 聖香…… 54
- 第 5 章 チリにおける土地所有制度の成立過程とその特質  
—活発な農地市場と企業的農業の拡大—  
村瀬 幸代…… 80

## 執筆者一覧

- 第 1 章 北野 浩一 ラテンアメリカ研究グループ
- 第 2 章 谷 洋之 上智大学外国語学部 教授
- 第 3 章 千代 雄一 上智大学イベロアメリカ研究所
- 第 4 章 佐野 聖香 東洋大学経済学部 准教授
- 第 5 章 村瀬 幸代 上智大学イベロアメリカ研究所

調査研究報告書  
地域研究センター 2012-C-08  
ラテンアメリカの現代アグリビジネスと土地制度

---

---

2013年3月29日発行

発行所 独立行政法人日本貿易振興機構

アジア経済研究所

〒261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3-2-2

電話 043-299-9500

無断複写・複製・転載などを禁じます。

---

---